

平成21年10月2日

各 位

株式会社 三井住友銀行

株式会社金羊社に「SMB C環境配慮評価私募債」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取：奥 正之）は、株式会社金羊社（代表取締役社長：浅野 健）に対し、「SMB C環境配慮評価私募債」を実施しました。

三井住友銀行では、環境問題を重要な経営課題のひとつと認識し、地球環境保全と企業活動との調和に取り組んでおります。特に、地球環境の維持向上につながる商品の開発やソリューション提供は、金融機関として本業を通じた社会的責任を最も効果的に果たせる業務と考え、力を入れて取り組んでおります。

「SMB C環境配慮評価私募債」は、株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：木本 泰行）の作成した独自の評価基準に基づき企業の環境配慮状況を評価し、評価結果に応じたご融資条件の設定を行うとともに、環境経営における今後の改善余地を、簡易診断のかたちでご提供する融資商品です。

今回対象となった株式会社金羊社に対する環境配慮状況の評価結果は、「環境負荷の把握の状況」「環境マネジメントシステム」面で非常に高い水準であると判断され、企業経営において良好な環境配慮を行っているとの高い評価となりました。

特に、①廃棄物処理業者の選定・監督の強化、工場内の廃棄物の分別・リサイクルの徹底により、2008年度には廃棄物等最終処分量ゼロを達成されている点、②「ドキュメンタリー映画『不都合な真実』（パラマウント作品）のDVDジャケット」に代表されるように、グリーンプリンティング認定製品、FSC認証製品などの環境配慮型製品を開発・提供されている点、③環境配慮設計を取り入れた本社ビルへの建替えなど、非製造部門での環境取組みも進められている点、④子どもたちを対象とした環境教育教材を開発し、社会貢献活動に活用されている点などが高く評価されました。

三井住友銀行では、「SMB C環境配慮評価私募債」により、環境配慮を進める企業の取組みを客観的に評価・診断することで、企業の環境配慮活動をご支援して参ります。



以 上